

行田市公立学校適正規模・適正配置の基本方針及び再編成計画を策定しました

市教育委員会では、児童生徒数の減少による教育効果の低下など学校運営の課題解決とともに、子供たちにとって、より良い学びの環境を確保するため、「行田市公立学校適正規模・適正配置の基本方針及び再編成計画」を策定しました。この計画は学校再編成を進めるための4つの柱（「小中一貫教育の推進」、「学校規模の適正化」、「地域に根差すまちづくり」、「特色ある学校の構築」）を基に取りまとめたものです。



▶計画の概要

市内全域で小中一貫教育を推進するとともに、教育効果が確保できる規模の確保、さらには地域ごとのつながりを重視しながら、特色ある学校を地域の皆さんと作り上げていくことを目指し、将来的に中学校4校を東西南北に配置することを計画しています。また、特に過小規模校については優先して再編を進め、短期的に教育環境の改善を図っていきます。詳細は、市ホームページまたは市政情報コーナーで閲覧できますので、ご参照ください。

▶計画の説明会を開催します

5月中旬から中学校区を単位として、保護者や地域の皆さんを対象にした計画に関する説明会を実施します。なお、開催日時や場所については、自治会回覧や市ホームページなどでご確認の上ご参加ください。

▶問い合わせ 教育総務課学校再編・小中一貫校推進担当 ☎556-8311

トラック型防犯ブザーが寄贈されました



鈴木教育長に目録を手渡す坂本支部長(中央)と新井副支部長(左)

3月25日、一般社団法人埼玉県トラック協会行田支部長の坂本和雄さんと副支部長の新井宏幸さんが教育委員会を訪れ、子供たちの安全を願い、光るトラック型防犯ブザー754個を寄贈しました。

このたび寄贈された防犯ブザーは、児童たちの日常生活の安全・安心などに役立つことが期待され、市内全小学校の新入学児童に配布されました。

▶問い合わせ 教育総務課総務担当 ☎556-8311

防災行政無線の情報伝達訓練を実施します

自然災害や武力攻撃などの発生時に備えて、防災行政無線を利用した全国瞬時警報システム(Jアラート)の全国一斉情報伝達訓練を次のとおり実施しますのでご注意ください。

▶試験日時 5月15日(水)午前11時ごろ

▶放送内容 上りチャイム音→「これはJアラートのテストです(3回繰り返し)。こちらは防災行田です」→下りチャイム音

※Jアラートとは、国が把握した時間的に余裕がない緊急情報を市町村の防災行政無線などを利用して瞬時に伝達するシステムです。

▶問い合わせ 防災安全課防災担当(内線282)



▼問い合わせ 人権推進課人権同和対策担当(内線221)



柳川 恵子 氏



長嶋 道枝 氏

私たちの基本的な人権の擁護や自由人権思想の普及などのために活動している人権擁護委員の長嶋道枝氏(向町)、柳川恵子氏(谷郷)は、3月31日をもって任期満了となりましたが、引き続き人権擁護委員に委嘱されました。人権擁護委員の任期は3年で、4月1日付けで法務大臣から委嘱を受けました。

長嶋道枝氏、柳川恵子氏が人権擁護委員に委嘱されました

JR行田駅周辺自転車駐車場の整備内容が決まりました

JR行田駅前広場周辺の再整備に伴い、次のとおり自転車駐車場を整備します。工事の具体的な日程が決まりましたら、改めてお知らせします。

なお、整備後も無料でご利用いただけます。

駐車場名	整備内容
第2壱里山町自転車駐車場	平成31年度に拡張工事を実施(転倒防止柵・照明灯・フェンスを設置)
第3壱里山町自転車駐車場	現状どおり
清水町自転車駐車場	
仮設自転車駐車場	令和2年度に解体工事予定



▶問い合わせ 防災安全課交通担当(内線284)

「行田市地域福祉推進計画策定委員会」の委員を募集します

市では、令和2年度から6年度を計画期間とする「行田市地域福祉推進計画」を策定します。そこで皆さんの意見を反映するため、行田市地域福祉推進計画策定委員会の委員を募集します。

▶応募資格 満18歳以上の市内在住の方で、平日昼間の会議に出席できる方(4回を予定)。ただし、次に掲げる方を除きます。

- (1)応募日現在、本市の審議会などの委員になっている方
- (2)市議会議員、市職員

▶募集人員 2人

▶任期 令和2年3月まで

▶応募方法 住所、氏名、年齢、電話番号を記入した書類(様式自由)を6月7日(金)(必着)までに直接または郵送により提出してください。【郵送】〒361-8601 行田市本丸2-5 行田市福祉課

▶選考方法 応募者多数の場合は抽選により決定します。抽選日時は応募者に後日通知します。

▶問い合わせ 同課トータルサポート推進担当(内線267)

